

# 共産党の2議席で あなたのねがいを実現します



## 追及力・発言力・実行力を大きくしてください

昔、同和地区だといわれたところに住んでいます、どこに住んでいようとも同じ伊賀市民です。「同和」という言葉をなくして、みんなと同じようにしてほしいです。



### 異常な同和行政 同和教育を廃止!

一部の人の利権をまもるため差別を残し続ける同和課をなくし、すべての人の人権が大切にされる伊賀市に

書類1枚提出するのに本庁まで行くとなると車に乗らないものはバスに乗り、半日以上かけて…と思うとゾッとす。住んでいる町から支所がなくなると、切り捨てられたような気がします。



### 支所廃止計画 ストップ!

現在の支所を残し、住民に寄り添う支所に

これだけ不況になり、エコの時代になったので、川上ダムに頼らなくてもおいしい水が十分あると思います。市民のことを考えて、水道料金は上げないでください

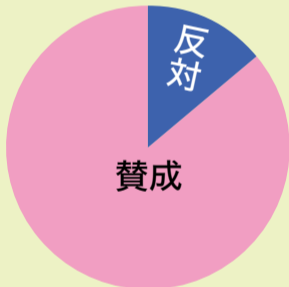


### 川上ダム依存の 水道計画・水道料金 値上げにNO!

川上ダムから取る過剰な水量を減らし、水源を守る

## ムダづかいをやめ、市民のくらしを守る議会に

共産党は反対ばかりと言われていますが、86%の議案に賛成、市民にとって良くないことには反対しました。



多くの議員が賛成する中、共産党の議員は反対を貫きました

### 反対したのは

- 9500万円のトイレ設置予算
- 介護保険料の引き上げ
- 支所廃止につながる予算
- 周辺部の消防署の人員削減
- 国民健康保険税の引き上げ
- 会計年度任用職員の処遇改悪



## ゆがんだ同和行政 闇に光を照らす日本共産党

「闇のようなものがあった」(市長)

「私たちの払っている駐車料金が何に使われているのかわからない。百上さん、調べてほしい」住民からの告発から市営住宅駐車場管理問題の追究が始まりました。

伊賀市が、管理組合に対し公有地の使用料を減免根拠もなく、不適切な事務処理によって90%以上減免していたことがわかりました。

市に提出した管理組合の決算書が虚偽の物で、作

成に市職員が関与していたこともわかりました。行政のゆがみは職員個人の問題ではありません。これは、同和課が所管する公有地で起きている問題で、伊賀市の提案により、駐車料金が一部の者の利益になる仕組みが以前からあったと推察される重大問題です。

今後もその仕組みを継続する伊賀市。住民は同和課を無くし、市が駐車場管理をすることを望んでいます。

他の議員が沈黙する中  
共産党議員は  
不公正な同和行政を  
追究しました

### 共産党の2議席が決め手!

「特別扱いをする伊賀市が悪い!なんとかしてほしい」という住民のみなさんの声に応え、不公正を一掃するために全力でがんばります。

百上まな

「駐車場の問題をよくぞ議会で追及してくれた」

住民の声

「共産党さんにはたくさんの人が感謝しています」

日本共産党の  
5つの改革で  
希望のもてる新しい日本へ

- 1 格差ただし、家計第一の政治に
- 2 憲法まもり、立憲主義をとりもどす
- 3 いいなり外交やめ、自主・自立の平和外交へ
- 4 グリーン・リカバリー——自然と共生を
- 5 ジェンダー平等を実現、個人尊重の政治に